

広報

あしや

1997年 2月15日号
(平成9年)

No.718

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

第3次(賃貸)

◆ 災害復興住宅の募集

仮設住宅入居者等住宅困窮者に対し、災害復興住宅の募集を以下のとおり行います。

募集住宅

- 県営住宅(南芦屋浜地区新築) 142戸
 - 兵庫県住宅供給公社(空家) 50戸
 - 住宅・都市整備公団(空家) 186戸
 - *今回、芦屋市営住宅の募集はありません。
- 募集期間 2月27日(木)～3月19日(水)
*3/19の消印有効(郵送申込)
申込案内書の配布場所
住宅課・芦屋総合住宅相談所
問い合わせ 芦屋総合住宅相談所 ☎31-6927

◆ 従前居住者用住宅入居者募集

- 受付期間 2月17日(月)から当分の間
*申込案内書は都市整備課(仮設庁舎)で配布
入居開始 平成9年3月末頃
住宅名称 大原町住宅(ラ・モール芦屋内)
募集戸数 20戸程度(2DK～4LDK)
家賃 85,500円～163,900円
申込資格 住宅市街地総合整備事業区域内(下表参照)に、平成7年1月17日現在住民登録または外国人登録されていたかたで、住宅に困窮しているかた
*その他、詳しくは申込案内書をご覧ください

町名	該当街区
清水町	全街区
前田町	全街区
津知町	全街区
川西町	4番、5番、7番、8番街区
公光町	1～4番、7～10番街区
大榎町	全街区
茶屋之町	全街区
宮塚町	1番、5番、6番、13～15番街区
上宮川町	1番、2番街区
業平町	全街区

問い合わせ 都市整備課 ☎38-4582



700人が成人の仲間入り

1月15日に県立芦屋高校体育館で「新成人を祝う会」が行われ、ミュージシャンの桑野正博氏(右写真)が「チャレンジマインドーfor Angels」と題して話をされました。



美術講座—阪神間モダニズム展にむけて—

美術博物館では、今秋阪神間の他の美術館と合同で「阪神間モダニズム展(仮称)」を開催します。芦屋が担当するテーマ、<都市の形成>、<建築>、<ライフスタイル>の分野において、戦前の阪神間が成立してきた過程を4回に渡ってわかりやすく解説します。

- ① 3月6日(木) 「阪神間の都市とコミュニティの形成」
講師 坂本勝比古氏(神戸芸術工科大学図書館長)
- ② 3月13日(木) 「阪神間モダニズム展にむけて」
講師 河崎晃一(芦屋市立美術博物館学芸課長)
- ③ 3月21日(金) 「モダニズムのライフスタイル—阪神間の生活—」
講師 小野高裕氏(郷土史家)
- ④ 3月27日(木) 「阪神間の建築—ウィリアム・ヴォーリス—」
講師 山形政昭氏(大阪芸術大学教授)

時間 いずれも午後1時30分から午後3時

会場 美術博物館講義室

定員 50人 受講料500円(4回分)

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、2月22日(土)〈必着〉までに下記へ。応募者多数のときは抽選

問い合わせ 美術博物館講座係 伊勢町12-25 ☎38-5432

平成9年 第1回市議会定例会の日程

平成9年第1回定例会は、2月27日(木)に招集され、3月26日(水)までの日程で開催します。本会議・各委員会の予定は次のとおりです。傍聴を希望されるかたは、日程が変更になることがありますので確認のうえ、ご来場ください。

- 2月27日(木) 【本会議】
平成8年度分議案提案説明、平成9年度施政方針説明等
- 3月3日(月)・4日(火)
【各常任委員会】平成8年度分議案審査(補足説明・質疑・討論・採決)
- 3月11日(火) 【本会議】
平成8年度分議案処理、総括質問
- 3月12日(水) 【本会議】総括質問
平成9年度分議案委員会付託等
- 3月13日(木)・14日(金)・17日(月)・18日(火) 【各常任委員会】
平成9年度分議案審査(補足説明・質疑・討論・採決)
- 3月26日(水) 【本会議】
平成9年度分議案処理等

問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001

教育委員会からのお知らせ

学している児童・生徒の保護者に、定期代の一部を助成します。

助成額 バスの定期代から市内線の定期代を差し引いた額の2分の1

申請期間 3月3日(月)から3月10日(月)まで

申請方法 山手小学校・山手中学校在学学生は各学校へ。その他の在学学生は教育委員会総務課へ

問い合わせ 教育委員会総務課 ☎38-2085

■通学区域の特例措置の延長

震災により住家が全・半壊等したため、一時的に市内転居している小・中学校の児童・生徒に対して、平成9年3月31日まで被災前の通学区域による学校へ通学する特例措置を設けていますが、その措置を平成10年3月31日まで延長します。希望するかたは教育委員会総務課へ申請してください。

■通学バス定期代の一部助成

奥池町・奥池南町に居住し、バス定期券を購入して、国・公立および私立の小・中学校に通

感謝の心 生きる証 市長からのメッセージ 15

次合計十七人の市職員を派遣いたしました。また、休日を利用してボランティアで支援に行った職員もいました。

私たちは、震災時に多くの救援物資や人的支援を受けました。一月十七日その日、恐怖と寒さの中で避難所でおにぎり一個で過ごした人も多かったと思いますが、そのおにぎり一個も多くの人々の真心によって届いたおにぎりでした。温かい心を決して忘れないようにしたいと思っています。このたびのことを契機に大災害等の支援のために市職員対象のボランティア休暇を導入しました。

▽一月十九日(日)、県立芦屋南高校体育館で阪神・淡路大震災犠牲者追悼式を開催しました。当日約七百人のご遺族や来賓のかたがたが参列され、悲しみを新たにいたしました。遺族代表としてあいさつをいただいた国田万記子さんは西蔵町で両親と二人姉妹の妹さんを亡くされました。「私にとっては、まだ二年しかたっていないです。確かに苦しくて、とても逃げたいです。しかし、自分がとにかく生きていけば、いつか育ててくれた家族が生きてきたあかしができるような気がします。それが亡くなった人たちを生かしてあげる唯一のこと、そしていろいろなことを助けてくださったかたへのお礼かなと私は考えて、今、毎日を暮らしています」と、お気持ちを述べられました。二十歳代でいらつしやる国田さんの、震災に負けずに生きていくとされる真摯(しんし)なお姿に深く感動し、改めて一日も早く安全なまちに復興させることをお誓い申し上げます。

芦屋市長 北村春江

ごあんない REPORT

募集

芦屋ハートフル福祉公社職員
 ●職種…ケースワーカー（常勤）1人
 ●資格…昭和42年4月2日以降生まれで社会福祉主事の資格を有する（見込みの）人
 ●試験日…3月9日（日）●申し込み…3月3日（月）までに履歴書（要写真）を芦屋ハートフル福祉公社（浜芦町3-26、☎38-3122）へ郵送または持参

緑化委員
 ●応募資格…市内在住18歳以上で緑化推進に熱意のあるかた
 ●任期…平成9年4月1日から1年間
 ●活動内容…民間緑化の推進と啓発、月1回の報告書の提出等
 ●謝礼…月額2000円●定員…各小学校区2人計18人●応募方法…規定の応募用紙に記入のうえ2月28日（金）までに緑化協会（精道町5-11、☎38-2103）へ郵送または持参

婦人交通指導員
 ●募集人数…1人●募集期間…2月17日（月）～2月28日（金）●問い合わせ…芦屋交通安全協会（☎34-0191）

お知らせ

芦屋浜市民サービスコーナーは4月から閉鎖します
 芦屋浜市民サービスコーナーは4月1日から閉鎖することになりました。住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等の請求は、市役所市民課ラポルテ市民サービスコーナーをご利用ください。問い合わせは、市民課（☎38-2030）へ。

計量教室に参加しませんか
 店頭にならんでいる肉・魚・野菜等、日ごろ何気なくしている買い物ですが、正しく計量されているかどうか実際に計量物をして検査します。楽しみながら計量の知識を深めませんか。
 ●日時…3月5日（水）13時～16時●会場…市役所分庁舎2階大会議室●対象…市内在住・在勤のかた15人（先着順）●申し込み…2月17日（月）から経済課商観係（☎38-2033）へ

高齢者「会食懇談会」
 ●日時…2月27日（木）12時～●会場…老人福祉会館●対象…市内70歳以上のかた
 ●会費…500円●定員…50人（先着順）●申し込み…2月17日（月）から社会福祉協議会（☎32-7530）へ

特定疾患等医療受給者証の継続交付申請
 特定疾患・小児慢性特定疾患・先天性血液凝固因子障害の医療受給者証および

広報チャンネル番組ガイド 9CH

放送開始	2/15 (10:00～)～3/1 (～10:00)		
	A	B	C
6:00	00分 あしやNOW（*） 15分 フレッシュレポート（*） 「大震災その後」	00分 市民リポーター企画（*） 「食卓上の小さな国際交流」	00分 ニッポンみたま
9:00	30分 みんなでうたお（*） シンガリングシンガ（*）	20分 健康ポップ・ステップ（*） 30分 芦屋大学市民公開講座	30分 ひよごチャンネル （月曜日毎に内容更新）
12:00	50分 広報カメラ撮りつきり 文字放送 （ゴミ、救急当番医）	50分 ナレーション付き文字放送 （お知らせ）	

●日・月・木…ABC、火・金…CAB、水・土…BCAの順に、午前6時から3時間サイクルで放映しています。番組内容などは変更になる場合もあります。（*）印の番組はビデオの貸し出しが可能です。

広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課☎38-2006/CATV加入に関する問い合わせ CCA☎0120-181-344

スモンに対する、はりきゅう・マッサージ治療受給者証をお持ちのかたで、平成9年4月1日以降も引き続き受給者証の交付を希望するかたは、2月末までに継続申請書類を保健所に提出してください。（必要書類は保健所にあります）
 問い合わせは、芦屋保健所（☎32-0707）へ。

「みち」に対するご意見をボイス・レポートにまとめました
 平成8年5月から7月にかけて、「みち」に対するご意見を募集したところ、全国から11万件を超えるご意見をいただきました。これらご意見を分析検討した結果は「ボイス・レポート」とりまとめ、これからの道路づくりに生かしていきます。ご協力ありがとうございました。
 問い合わせは、建設省・兵庫国道工事事務所（☎078-334-1600）へ。

阪神CSRまつり
 ●日時…2月23日（日）12時～●会場…ピッコロシアター（尼崎市南塚口町）
 ●内容…アトラクションポイントラリー、アニメ映画の上映、パザー等●入場料…無料●問い合わせ…勤労青年CSR阪神委員会事務局（阪神県民局労政課内、☎06-481-7641）

県立武庫高校（夜間）生徒募集
 今年から満20歳以上の人について作文と面接のみで受験できる「成人特別入学者選抜」が新しく設けられました。
 ●願書受付期間…2月24日（月）～26日（水）●試験日…3月17日（月）●問い合わせ…県立武庫高校（☎22-0341）

県立青雲高校（通信制）生徒募集
 ●願書受付期間…2月26日（水）～3月5日（水）（土曜日は正午まで、3月4日は除く）●面接日…3月9日（月）または3月10日（月）●問い合わせ…県立青雲高校（☎078-641-4200）

県立山の学校生徒募集
 ●対象…中学卒業以上で寮での共同生活や体験学習のできる15歳から20歳までの県内在住男子、20人●願書受付期間…2月25日（火）～3月24日（月）●問い合わせ…県立山の学校（☎0790-62-8088）

お詫びと訂正
 広報あしや2月1日号7面に掲載した「共同募金にご協力いただきありがとうございます」とごまいましたの記事の問い合わせ先に誤りがありました。
 正しい問い合わせ先は、「芦屋市共同募金会事務局（社会福祉協議会内、☎32-7530）」です。
 訂正し、お詫び申し上げます。

納期 2月28日まで
固定資産税・都市計画法（第4期分）
 /課税課課固定資産税係☎38-2017
法人市民税・事業所税（12月決算法人等）
 /課税課税制係☎38-2015
 毎月20日は
 「阪神地域ノーマイカーデー」

表⑧ その他の手当の状況（平成8年4月1日現在）

市	国
配偶者 17,500円 扶養親族のうち2人まで 各 5,500円 配偶者のいない扶養親族のうち1人 11,000円 その他 3,000円	配偶者 16,000円 扶養親族のうち2人まで 各 5,500円 配偶者のいない扶養親族のうち1人 11,000円 その他 2,000円
ただし満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子がいる場合は1人につき2,000円	ただし満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子がいる場合は1人につき2,500円
家賃支払者 35,700円以内 ローン償還者 16,800円以内 持家居住者 10,100円 単身者 7,900円	家賃支払者 27,000円以内 持家居住者 1,000円 住宅を新築または購入した場合 2,500円 新築または購入から5年間
交通機関利用者 46,000円以内 交通用具利用者 交通機関と交通用具の併用者	交通機関利用者 45,000円以内 交通用具利用者 20,900円以内 交通機関と交通用具の併用者 45,000円以内

表⑨ 調整手当の支給状況（平成8年4月1日現在普通会計）

支給率	10%
支給対象職員数	945人
国の支給率	10%
支給対象職員1人当たり平均支給年額（7年度決算）	458,135円

表⑩ 時間外勤務手当の状況（普通会計）

7年度	支給総額	265,381千円
職員1人当たり支給年額	280千円	
6年度	支給総額	368,640千円
職員1人当たり支給年額	393千円	

表⑪ 特別職の報酬等の状況（平成8年4月1日現在）

A 常勤の特別職の給料月額等

区分	給料月額	調整手当	合計
市長	964,800円	96,480円	1,061,280円
助役	849,300円	84,930円	934,230円
収入役	732,600円	73,260円	805,860円

(注) 上記の額は平成8年1月から市長10%・助役5%・収入役1%をそれぞれ減額した額です

表⑫ 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区分	職員数（人）		対前年増減数（人）	
	平成8年	7年	平成8年	7年
一般行政	591	589	+2	+12
特別行政（教育・消防）	328	342	-14	-22
公営企業等（病院・水道ほか）	353	357	-4	-1
合計	1,272	1,288	-16	-11

表⑬ 平成8年度の基金の使途予定 単位：千円

基金名	8年度使途予定金額・内容	
	7年度末	8年度使途予定金額・内容
財政基金	4,281,191	1,624,229 元金・利子を復興・復旧事業に使用
減債基金	906,508	173,886 元金・利子を市債の償還に使用
退職手当基金	1,668,420	0
公共施設等整備基金	10,453,493	2,680,000 元金・利子を公共施設の建設・整備や公共用地の取得に使用
友愛基金	318,131	5,000 元金・利子を社会福祉事業に使用
市民文化振興基金	1,142,000	*6,568 利子を文化振興を目的とする事業に使用
緑化基金	313,000	*3,088 利子を緑化推進事業に使用
ボランティア基金	123,750	*632 利子をボランティア活動の育成・援助等に使用
スポーツ振興基金	200,000	*1,600 利子をスポーツ振興事業に使用
環境保全基金	100,000	*265 利子を環境保全事業に使用
長寿社会福祉基金	1,334,133	*1,938 元金・利子を老人福祉事業に使用
美術品等取得基金	200,000	200,000 元金を美術博物館の美術品・美術資料購入に使用
土地開発基金	1,000,000	1,000,000 元金を公共用地の先行取得に使用

(注) *は平成8年4月1日から11月30日現在までの基金積立金利子です

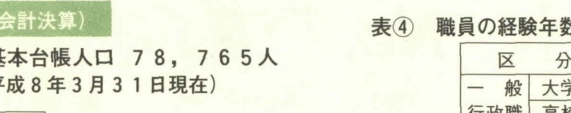
表⑭ 公共施設等整備基金の利用状況 単位：千円

環境処理センター整備事業…80,000	／	街路事業…340,000	／	小学校校舎整備事業…680,000	／	公営住宅建設事業…620,000
土地区画整理事業…100,000	／	芦屋浜橋負担金…120,000	／	公園整備事業（区画整理）…100,000	／	住宅市街地総合整備事業…50,000
若宮地区環境整備事業…90,000	／	庁舎周辺整備事業…40,000	／	バイブライン施設整備事業…50,000	／	
／	市街地再開発事業（大原第一・第二地区）…230,000	／	市民センター災害復旧…80,000	／	学校施設災害復旧…100,000	

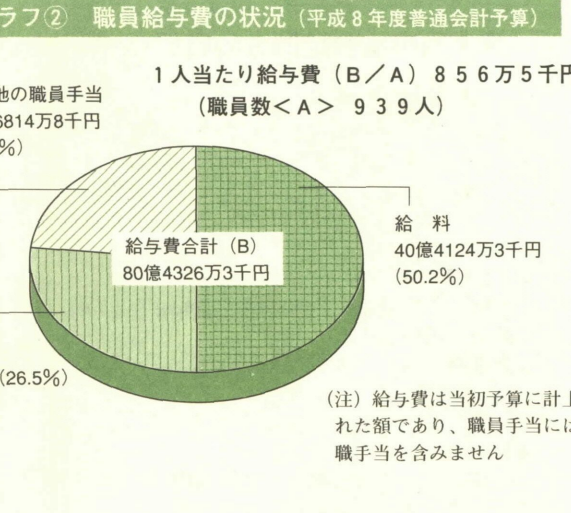
表⑮ 特殊勤務手当の状況（平成7年度普通会計）

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合	68.0%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	99,095円
手当の種類	18
支給額の多い手当	汚物取扱、技能現場作業、交替制勤務、年末年始等特別勤務
多くの職員に支給されている手当	非常作業（災害）手当、技能現場作業、年末年始等特別勤務、技術技能、特殊事務、交代制勤務

(注) 平成8年1月から全面的な見直しを行い、改定しています



人件費とは一般職に支給する給与、特別職の報酬等のほか、共済組合負担金、公務災害負担金等を含んだものです。



表⑯ 主要事業の執行状況（平成8年12月31日現在）単位：千円

事業名	予算額	支出済額
土地区画整理事業（中央・西部）	9,935,335	1,486,088
若宮地区震災復興環境整備事業	3,987,564	22,943
防災資機材・倉庫整備事業	33,000	10,039
公営住宅の建設	18,165,060	2,090,502
住宅市街地総合整備事業	1,199,980	541,013
特定優良賃貸住宅建設事業	389,491	478
災害復興住宅特別融資制度	1,068,884	386,715
仮設住宅関係経費	400,361	82,874
街路事業	7,747,246	2,761,410
道路橋梁災害復旧費	5,495,227	1,380,697
南芦屋浜バイブライン施設整備	1,663,344	58,675
宮川小学校校舎整備事業	687,901	385,467

(注) 上記の金額は、繰越事業費を含んでいます

表⑰ 平成8年度各会計現計予算額および執行状況（平成8年12月31日現在）単位：千円

会計区分	現計予算額	収入済額	支出済額
一般会計	49,163,889	24,292,043	21,337,046
繰越事業	49,551,606	2,076,835	11,384,359
国民健康保険事業	4,485,921	2,600,247	3,069,680
下水道事業	5,281,000	1,600,625	1,430,051
繰越事業	4,564,813	27,346	810,904
公共用地取得費	391,000	40,092	59,422
交通災害共済事業	11,800	6,506	3,492
都市再開発事業	798,000	92,389	587,090
老人保健医療事業	7,068,029	4,698,600	4,929,588
駐車場事業	440,000	107,455	299,497
小計	23,040,563	9,173,260	11,189,724
打出芦屋財産区	35,000	77,367	637
三条津知財産区	2,800	2,788	395
小計	37,800	80,155	1,032
合計	121,793,858	35,622,293	43,912,161

市民の皆さんに市職員の給与の状況を広く知っていただくため、その実態を公表します。

市の一般職の職員の給与は、地方公務員法に基づき、生計費や国家公務員および他都市の職員の給与、民間企業従事者の給与との均衡等を考慮し、職員団体等と協議したうえで、市議会の議決を経て定められています。

職員の給与は、毎月支給されています。給与手当ては、住居手当、通勤手当等の諸手当と民間企業の賞与に相当する期末勤動手当からなっています。（グラフ①②、表⑮⑯）

また、市長、助役および収入役の給料と市議会議員の報酬は、市民の中から選任された委員で構成する「特別職報酬等審議会」で審議され議会の議決を経て条例で定められます。（表⑰）

表⑰ 職員の経験年数・学歴別平均給料月額の状況（平成8年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般 大学卒	277,512円	321,050円	359,100円
行政職 高校卒	237,800円	271,700円	320,800円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます

表⑱ 期末・勤動手当の状況（平成7年度支給割合）

区分	芦屋市	国
6月期	2.2月分	2.2月分
12月期	2.5月分	2.5月分
3月期	0.5月分	0.5月分
計	5.2月分	5.2月分

(注) いずれも職制上の段階、職務の級等による加算措置があります

表⑳ 退職手当の状況（平成7年度支給率）

区分	芦屋市	国		
自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年	
勤続20年	26.0月分	40.635月分	21.0月分	28.875月分
勤続25年	34.5月分	51.435月分	33.75月分	44.55月分
勤続35年	52.0月分	62.7月分	47.5月分	62.7月分
最高限度	60.0月分	62.7月分	60.0月分	62.7月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）	定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）		
退職時特別昇給	定年の場合 勤続15年未満 1号給 勤続15年以上 2号給	1号俸		
1人当たり平均支給額	自己都合 勤奨34,869千円 7,608千円	定年27,998千円		

(注) 1人当たり平均支給額は、平成7年度中に退職した職員に支給された平均額です。平成9年度から国に準じた支給率に改正します

市職員の給与状況を公表します

表㉑ 職員の平均給料月額・平均年齢の状況（平成8年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
芦屋市	363,527円	42.6歳	345,156円	44.7歳
国	302,949円	38.8歳	276,774円	47.8歳

(注) ラスバイレス指数（国家公務員の給料を100として市の一般行政職員の給料を比較）は平成8年4月1日現在で104.8となり、前年より2.4ポイント低くなっています

表㉒ 職員の初任給の状況（平成8年4月1日現在）

区分	芦屋市		国	
	初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額
一般 大学卒	180,400円	194,900円	169,000円	182,500円
行政職 高校卒	150,600円	165,300円	137,900円	147,400円

表㉓ 一般行政職の級別職員数の状況（平成8年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	係長	課長	主任	課長	次長	部長
職員数	40人	167人	135人	40人	71人	27人	16人	496人
構成比	8.1%	33.7%	27.2%	8.1%	14.3%	5.4%	3.2%	100%
1年前の構成比	9.0%	23.3%	38.0%	8.2%	13.9%	4.4%	3.2%	100%
5年前の構成比	6.1%	47.2%	25.8%	0.0%	17.1%	0.2%	3.6%	100%

(注) 1. 市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です
 2. 標準的な職務内容と、それぞれの級に該当する代表的な職名です

財政事情を公表します

問い合わせ 企画財政課（財政担当） ☎38-2011

平成8年度の財政状況は、前年度に引き続き厳しいものとなっており、歳入の中心である市税収入は、前年度における大幅な減少に比べ、本年度は一定の回復傾向を示していますが、多額の震災関連経費や公債費の増加のため、深刻な状況が続いています。市債の元利償還の確保に努め、市債の発行、基金の取り崩しなどで財源不足に対応していく予定です。また昨年六月に策定しました「行政改革緊急三カ年実施計画」に基づき、今後も歳出の削減と歳入の確保に努めていきます。

昨年十二月三十一日現在における各会計の現計予算額および執行状況は、表⑰のとおりです。今後、各事業の進捗状況に応じ、支出額が増加するものと見込まれます。また、主要事業の執行状況および基金の活用状況は表⑱、表㉓のとおりです。

訪問販売法が改正
 訪問販売法が改正され、十一月二十一日から施行されました。そのポイントを紹介いたします。

●電話勧誘販売の独立・新設
 職場や自宅に突然電話があり、つい早く切ろうとしてあきれ、つい早く切ろうとしてあきれ、「契約が成立しているから代金を払え」としつこく催促してくるなどの電話勧誘による被害が増えています。従来規制が急増していますが、新たな規制がほとんどありません。

●「マルチ商法」の改正
 必ずもうかるかと思われて高額の商品等を購入し、友人知人を勧誘してマルチンを得るといふマルチ商法の規制が厳しくなり、規制の対象者が勧誘の実質的な統率者からすべての販売員へ広がりました。またクーリングオフ期間が十四日から二十日間へと延長されました。

●「不要なものばき」の被害防止
 止には、消費者も「不要なものばき」の被害防止には、「うまさすぎるもうけ話にはのらない」などの自覚が大切です。

TATAMIサロン おしゃべり音楽会 春風にのせて

日時 3月8日（土）午後1時30分～3時
 会場 市民センター別館音楽室
 出演 ソプラノ独唱 こいけ 博子氏
 ピアノ 山本 博昭氏

定員 120人
 入場料 無料 要整理券
 申し込み 2月25日（火）までに、往復はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を記入し下記へ
 問い合わせ 公民館 葉平町8-24 ☎35-0700

ファスト・フォワード パフォーマンス

イギリス出身の作曲家・音楽家、ファスト・フォワードは、スティール・ドラムや、日常の素材（空缶、ホイール・キャップなど）を用いた演奏によって知られています。彼の音楽は、その卓越した演奏技術と音楽性で国際的に高く評価されています。

／3月2日（日）午後2時～
 ／美術博物館講義室（要観覧券）
 ／大人300円、大高生200円、中学生以下無料
 問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

一時転居者へ広報サービス

市内で被災し一時的に市外へ転居しておられるかたに「広報あしや」の郵送サービスを行っています。ご希望のかたは広報課までお申し込みください。（宛先・宛名の間違いを防ぐため、なるべくはがきかFAXでお願いします。）

また市内へ戻られた場合や、さらに転居された場合も、必ず連絡をしてください。最近「転居先不明」で返送されてくるケースが非常に増えています。ご協力をお願いします。

問い合わせ 広報課 精道町7-6 ☎38-2006/FAX38-2152

こちら消費生活センターです 経済課内☎38-2034

訪問販売法が改正
 訪問販売法が改正され、十一月二十一日から施行されました。そのポイントを紹介いたします。

●電話勧誘販売の独立・新設
 職場や自宅に突然電話があり、つい早く切ろうとしてあきれ、つい早く切ろうとしてあきれ、「契約が成立しているから代金を払

すこやかに のびのび育ち合う 親と子に

E・D・U・C・A・T・I・O・N 教の育 ページ

このページの問い合わせは
生涯学習課（☎38-2091）へ



親子自由遊び（小槌ひろば）

「ひろばに参加して」

能勢 和子（打出小槌町）

1週間に1回ですが、子育てひろばに行っています。ひろばに行けば、必ず同年齢の子をはじめたくさんのお友達がいます。遊び場もあります。

こどもはおもちゃをゆずり合って遊んでいます。親も子育ての悩みを指導員のひとと話したり、他のお母さんたちと話してリフレッシュできます。昨年、他県から引っ越して来たわが家は、ひろばにあわせて生活リズムを整えています。公園でも街角でも、誰か顔見知りの人がいるようになり、この街にも慣れてきました。1度あなたも、ひろばに参加しませんか。



きしゃポッポ遊び！（潮見クレヨングループ）

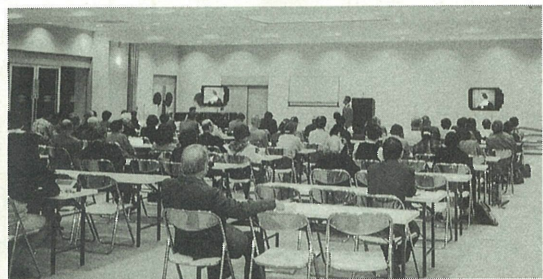
芦屋大学 市民公開講座を開催

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

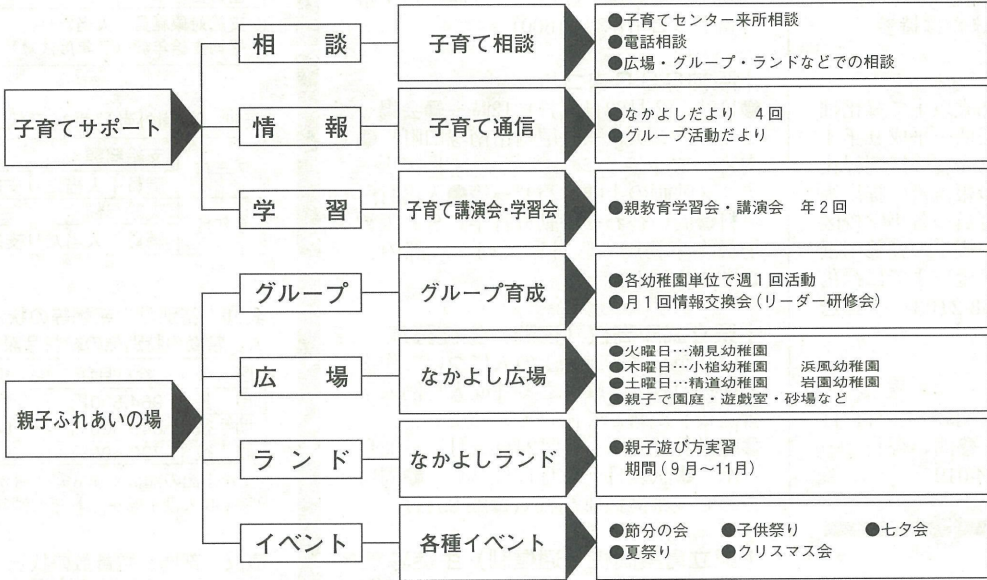
芦屋大学において、平成8年11月9日から12月14日まで、5回にわたる市民公開講座が開催され、延べ243人が受講しました。芦屋大学の教授陣を講師として、同大学の特色を生かした多彩な内容の講義が繰り広げられました。

最終回の小笠原暁学長の講義は、「まちづくり、まちおこしを考える」をテーマに、まちおこしの実例や、市民の反応を説明しながら、いかにまちづくりをすべきかという内容で、これからの芦屋のまちづくりにとって参考になるものでした。

公開講座の概要は、2月末まで広報チャンネル（9チャンネル）で放映しています。小笠原学長の講義のビデオテープは貸出しをしています。ご希望のかたは生涯学習課へお申し込みください。



大勢の市民が参加した公開講座



子育てセンターは、子育てに不安を感じたり、悩みを持っているかたがたが身近に相談ができ、一緒に考えることのできる場所です。親と子が楽しく集える場、情報交換の場として、また、たくさんの人とふれあえる場として大いに利用してください。

◆子育てセンター 川西町十一十（精道幼稚園内） ☎8006

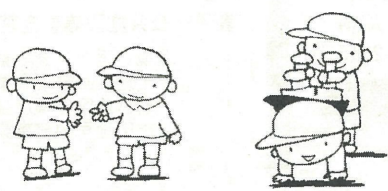
春の子育て講座

日時	3月1日（土）午前10時～11時30分	内容	親子リズムあそび—講演と実技
場所	市民センター別館・音楽室	費用	無料
講師	県立姫路短期大学助教授 勝木洋子氏	申し込み	子育てセンターへ（予約受付中）
対象	0歳～6歳までの子どもと保護者80組		

●グループ新会員募集

お母さん方の自主運営による親子活動をしています。

絵本の読み聞かせ、お母さんと一緒に楽しむ工作づくり、親子体操などの活動をしながらか他の子どもの世話もできるゆとりが育っています。あなたも参加しませんか。



曜日	時間	グループ名	活動場所
火	10:00～11:30	浜風クレヨン	浜風幼稚園
		パンダ	小槌幼稚園
水	10:30～11:30	やんちゃクラブ	岩園幼稚園
木	11:00～12:00	潮見クレヨン	潮見集会所または潮見西公園
			さるっこ
		ひよっこ	朝日ヶ丘幼稚園
		ペンギン	西山幼稚園
金	10:00～11:30	りんご	第1・3・5 竹園集会所
			第2・4 伊勢幼稚園

問い合わせ 学校教育課 ☎2087



講師の話に聞き入る保護者たち



第十七回 学校保健大会を開催

「心のケアの実際」講師 人見一彦氏
（近畿大学助教授）

一月二十三日（木）、芦屋市学校保健大会を開催しました。震災二年を経過した今でも、子どもの心のケアについての関心は高く、会場の宮川小学校体育館には、保護者など五百余名に及ぶ関係者が参加しました。

- 講師のワンポイントアドバイス
- 子どもからのシグナルを見逃さない
- 忙しくても子どもの話をじっくり聞き、会話を大切にする
- 子どもたちが安心してできる笑顔を忘れない
- 屋外で家族一緒に行動する時間を設ける